



補正予算の主なもの

追加額	内 容
2,700 万円	ため池ハザードマップの作成
1 億 2,960 万円	角田公園、前沢目公園、沖ノ内公園、高池前公園の災害復旧
約 3 億 7,428 万円	大野台に集積した災害廃棄物処分、半壊以上の家屋の解体等

ため池の防災対策

令和元年7月1日に農業用ため池の管理及び保全に関する法律が施行され、ハザードマップの作成とその周知が定められたことにより、作成に取り組むものである。

現時点で50カ所程度のため池について、ハザードマップを作成する予定であり、1カ所、約55万円を見込んでおり、2、700万円を計上するもの。

議員

ハザードマップ作成のスケジュールと運用について問う。

市

ハザードマップの作成が推奨されるため池は、特定農業用のため池であり、ため池から100メートルから500メートルまでの浸水区域内に家屋や公共施設が建っている、または、ため池の貯水量が1,000立米以上であるなどの指定基準に基づいて、該当する市内のため池をピックアップしている。作成のスケジュールについては、令和元年度中に作成し、令和2年度には市ホームページでの公表や地域の方々への配布を予定している。決壊した場合の浸水深の目安、または浸水する時間、周辺の避難場所等が入ったマップとなっており、運用については、津波ハザードマップや河川氾濫ハザードマップ同様、市のホームページでの公表や地域への周知に努めていく。

市内4公園の災害復旧

角田公園、前沢目公園、沖ノ内公園、高池前公園の市内4公園の災害復旧に係る費用で、1億2、960万円を計上するもの。

議員

角田公園の災害復旧の詳細を問う。

市

角田公園は、洪水で人工芝に水が入って芝が浮かされ、しわが入っている状態が続いている。その部分を全面張り替えということで、1月中に災害査定を受ける予定である。

工程について、災害査定後の入札になるので、早くとも3月ごろの契約になり、復旧には契約から半年くらいかかると考えている。



被災して利用することができない角田公園

被災農地復旧事業の分担金

台風19号の被害による農用地等の小規模災害復旧事業の受益者分担金を計上するもので、本年度、30件掛ける40万円の50%で、600万円を見込んでいる。

議員

被災された農業者への受益者負担率や金額について問う。

市

負担分について、現在農林水産課内で協議をしている。最終的な地権者等の負担額について、まだ確定していないが、予算を通常の50%で計算している。小災害の地権者の負担については、なるべく軽減するように努めていく。また、農業者への説明については率等が確定したら、個別に連絡をとり、負担分の説明をしながら事業を進めていく考えである。

議員

令和2年度作付けの工程、目標について問う。

市

工事の発注等については、地権者と速やかに同意が取れるように調整し、同意を得て発注をする考えである。なお、令和2年度については、1件でも多くの作付けができるように努力したいと考えている。

災害廃棄物の処理、被災家屋の解体事業

大野台に集積した災害廃棄物の分別や破碎等の中間処理に係る委託料で約1億4,028万円。半壊以上の家屋の解体に係る委託料2億2,500万円。家電リサイクル4品目の運搬に係る委託料900万円で、合計約3億7,428万円を計上するもの。

議員

家屋の解体費用の積算内訳について問う。

市

解体費用について、生涯学習課で調査を実施したスポーツアリーナそうま駐車場にある家屋の解体費用をもとに、1件当たり300万円と見込んでおり、解体件数は、75件を見込んでいる。

議員

災害廃棄物処理の詳細や今後のスケジュールについて問う。

市

大野台の集積場の集積量については、可燃物、不燃物、廃家電、金属類、畳、木くず、コンクリートガラ、廃棄物を含んだ土砂、流木等様々なのがあり、総量として4万500トンを見込んでいます。その他、稲わら等も集積しており、まだ増える予定である。

これらの処分先については、現在、廃棄物のうち、蛍光灯、乾電池等の危険物について、通常の一般廃棄物で同様のものが出ているので、そのルートで廃棄という形の処分が決定している。

それ以外の主な可燃物については、相馬方部衛生組合の光陽クリーンセンターの容量が一杯で、広域処理を福島県にお願いしている状況である。可燃物について、大量

に引き受けていただける焼却炉等が見つければ広域処理による処分が早くなると考えている。その他、コンクリートガラや流木など、リサイクル可能なものについては、リサイクルをしながら処分をしていきたいと考えている。

また、火災や気温上昇による悪臭、冬場の粉じんなども懸念されるので、職員が全力でその処分先を探している。目標としては、令和2年度中にはすべて大野台の集積場から廃棄物を最終処分したい。



市内中の災害廃棄物が山のように積まれている大野台集積所

復興市民市場整備事業

復興市民市場整備事業の継続費補正において、令和元年度分の差額として、約1,232万円を計上するもの。

議員

事業進捗の詳細を問う。

市

復興市民市場については、令和2年9月末ごろに完成し、10月から運用が開始される予定となっている。

令和元年度分の進捗については、継続費の設定上も9分の4ということで設定をしており、50%未満の進捗になる予定である。



12月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
83	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
84	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
85	相馬市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
86	相馬市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
87	復興市民市場建設建築主体工事請負契約の締結について	原案可決 全会一致
88	令和元年度相馬市一般会計補正予算（第6号）	原案可決 全会一致
89	令和元年度相馬市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致
90	令和元年度相馬市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致
91	令和元年度相馬市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決 全会一致
92	令和元年度相馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決 全会一致
93	令和元年度相馬市光陽地区造成事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決 全会一致

議案番号	件名	審議結果
71	相馬市監査委員の選任について	同意 賛成多数
72	相馬市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 全会一致
73	令和元年台風第十九号及び十月二十五日の大雨による被災者に対する市税等の減免に関する条例の制定について	原案可決 全会一致
74	相馬市下水道事業の設置等に関する条例の制定について	原案可決 全会一致
75	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
76	相馬市下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致
77	市道東部462号線復興道路改良その5工事変更請負契約の締結について	原案可決 全会一致
78	令和元年度相馬市一般会計補正予算（第5号）	原案可決 全会一致
79	令和元年度相馬市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決 全会一致
80	令和元年度相馬市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決 全会一致
81	相馬市教育委員会教育長の任命について	同意 全会一致
82	市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 全会一致